

P T A 剣高だより

令和 7 年 3 月 1 日
北海道剣淵高等学校
卒業記念号

P T A 役員の皆様のご投稿を
基に、卒業生を祝う企画をたくさ
ん取り入れました。皆様に楽しく
読んでいただければ幸いです。



「活動を振り返って」

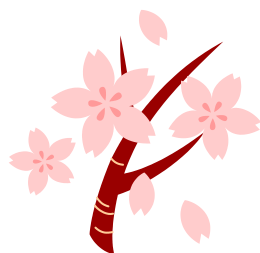
P T A 会長 後藤 絵美

校長先生をはじめ、先生方、そして役員の皆さま、保護者の皆さま、令和六年度の P T A 活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。今年一年無事に P T A の運営を行うことができたのも、皆様のお陰です。奉仕活動の一環として行う花壇づくりや列車添乗指導には仕事の都合で参加できませんでしたが、協力頂いた役員の皆さま本当にありがとうございました。ございました。

また今年度から実施した地域参観に参加しました。参加された保護者の数は少なく感じましたが、その後の学年懇談会では、担任の先生と二人で話をする事ができたり、普段とは違う子供たちの姿を見ることができました。

学校祭では明るい笑顔でお客様に接客する姿は、とても素晴らしいと感動しました。

三年間で、親子ともども成長させて頂きました。P T A 会長として至らない点もあったと思いますが、皆さんと過ごせて本当に楽しい一年となりました。ありがとうございます。



「今年度の教育活動と
今後に向けて」

剣淵高等学校校長 齋藤 克幸

第七十一回卒業式で三年次生二十二名が本校を卒業します。卒業生の皆さん保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。三年次生は、新型コロナウイルス感染症対策が行われていた中での高校生活でした。二年次生（令和五年五月）から基本的感染症対策の見直しがありましたが、日々の学校生活において、保護者の皆さまの気苦労も多かったことと思います。本校の感染症対策、教育活動に対しご理解とご協力をいただきましたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

また、保護者の皆さま、地域の皆さまの多大なるご支援とご協力により、今年一年間の P T A 活動と学校教育活動を行なえたことに感謝を申し上げます。さて、今年度は令和四年度から高等学校の学習指導要領が改訂され三年目を迎えた年度でした。予測困難な時代を迎える中で、新しい時代にふさわしい教育のため学習指導要領が改訂されて実施してきました。しかし、この三年間で、地球規模で進む気候変動や D X ・ G X の発展など社会が加速度的に変化し、さらに予測困難な時代となり、従来の知識や経験のみでは将来を見通すことが難しい時代を迎えています。こうした中で、本校では、予測できない未

来に向けて自ら社会を創り上げていく力を育むため、スクールミッションを「持続可能な未来の担い手」とし、教育活動を展開しています。

今年度も、P T A をはじめとする関係者のみなさんのおかげで、総合学科の特色を活かした「農業国際系列」「生活福祉系列」「未来のしんろ系列」の三系列がそれぞれの特性を活かしながら教育課程を展開することにより、生徒は、学びたいことや将来の夢、進路に向けて「学び」を選択し、地域と協働した探究的な学びから活動を行うことができました。その成果は、発表会における全国大会や全道大会での入賞、学校祭や各種行事、委託実習、資格取得、部活、進路実現などで発揮することができました。剣淵高校では、一人ひとりの生徒が輝き、先生がさらに生徒が輝くように導き、そして生徒はさらに輝く。キラキラ輝いている学校です。

この剣淵高校をさらに輝かせていきたいと考えます。

生徒が安心して学習や部活動、専門的な学びに取り組んで行くことができる環境づくりのためにも、今後とも保護者と地域の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。



▲剣高祭の全体写真

担任、副担任から卒業生へ



「佳き日」

三年次担任 小松 侑生

三年次生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

皆さんにとって剣淵高校での三年間、どんな「佳き日」がありましたか。入学した日、初めて友達ができ、みんなで行事に取り組んだ日、友達と過ごす何気ない一日など、沢山の事が思い当たるのではないのでしょうか。もちろん、いい事ばかりではなく、悲しかったり、辛かったり、今日が早く終わらないかな、なんて思う日もあったと思います。しかしながら、そんな日々も含めて私は「佳き日」だと思っています。過ぎた日々は、戻ることは出来ません。皆さんに毎日訪れる日常は、二度と同じ日はないのです。こうして卒業の日を迎え、新たな道へ歩みを進める皆さんにとって、剣淵高校での日々はかけがえのない「佳き日」であったことでしょう。この三年間の思い出や経験が糧となり、これからの人生が「佳き日」で溢れることを心から願っています。

最後になりましたが、ここまで多大なるご支援ご協力をいただきました保護者の皆様をはじめ、様々な場面において支えて頂きました各関係者の方々にお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。



「三年次生へ」

三年次副担任 市田 直樹

三年次生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

今年度、剣淵高校に着任し、三年次生の前に立ったHRは、卒業アルバムにも乗せている集合写真を撮るときでした。個性あふれる生徒達が多いなか、この個性がこの一年間どのようなまとまりを見せていくのか、大きな期待を持ったことを思い出します。一年間の活動の中で、「生徒一人ひとりができること」を組み合わせ、大きな力を出していくクラスになったと思います。特に剣高祭に向けて、取り組んだことは大きな成長になったように感じました。一歩一歩を諦めずに、仲間たちと進んでいくその経験は、ここから社会に出ても土台になると思います。いつも笑顔を忘れずに！今できることからでもいから一歩ずつ。しっかりと歩んでいってください。一年間ありがとうございました。

各学級の振り返り



「二年次を終えて」

二年次担任 高倉 彩

航海士のように、進路実現に向けて進んでほしい。そんな願いを込めて学級目標を「Navigator 導き」をしました。

二十三名それぞれがほんの少し大人へと近づいた

からこそぶつかることも増え、この一年間の荒波をよく乗り越えてくれたと担任として思っています。その中でも、各種大会や部活動・剣友会など、様々な場面で剣淵高校のNavigatorとしての力を発揮してくれました。

さあ、高校生活もあと一年。気が付けば最高学年となる彩ちゃんクラスの皆さん。一年後、「やりきった！」と笑顔で卒業できるよう、進路実現に向けて突っ走って下さい！

「二年間をふり返って」

二年次 新井 侑

私たち二年次生二十三名は、各系列に分かれて専門的な勉強を頑張ってきました。

二年次生となり、特に印象に残っていることは見学旅行です。各班のリーダーを中心に観光雑誌を見ながら計画を立てて準備をしました。うまくいかなかったこともありましたが、二十三名全員が楽しむことができました。私たちが見学旅行に参加でき、無事に帰ってくることができたのも、家族のおかげだと感じています。

三年次では、それぞれの夢に向かって、進路活動を頑張っていきたいと思っています。壁にぶつかることもあると思いますが、全員で支え合いながら、悔いのない高校生活を送りたいです。



▲二年次見学旅行



「一年次を終えて」

一年次担任 平沢 駿太

期待と不安をもって始まった高校生活も一年目を終わろうとしています。それぞれが剣淵高校で新たなスタートをしました。新しい環境で個々が成長を感じられたのではないのでしょうか。十二人の仲間の一つになり、行事や学校生活に取り組む姿が見られました。特に、先生方に何かを頼るのではなく、自分たちが何をしたらいいのか、次に何をしようか考えて動くことができていました。特に今年は、一年次として自分たちがどのように動くか、また、高校生としてどのように生活していくのかにエネルギーを使っていたと思います。

四月から二年次になります。改めてクラスの仲間、クラス全体との関わりを意識して生活してほしいと思います。さらに、剣淵高校生活で初めての後輩ができます。三年次の先輩方もいます。自分たちの姿を省みて、さらに成長しよう。

「二年間をふり返って」

一年次 岡田 伊織

私達一年次は、初めての高校生活で不安や戸惑いがありながらも、一致団結し学校生活や行事を頑張ってきました。その中でも、宿泊研修は特に印象に残りました。ウォークラリーは、天気が悪かったけれども、弁当を丘の上で食べたのは印象に残っています。カレー作りでは、火を焚くところから初めて、役割分担をし、班員みんなで協力して美味しいカレーが出来ました。風呂上がりにみんなで食べたアイス

は美味しかったです。剣高祭では、短い期間の中で一人一人が一生懸命準備、練習しました。当日は模擬店、クラスステージと成功させることが出来ました。特にクラスステージの最後で踊ったよさこいは、三年間続けようと考えています。二年次では、系列が分かれて一緒に授業を受ける時間が減ってしまいましたが、クラス一丸となり、もっと深い絆でさまざまな壁を乗り越えていきたいです。



▲二年次見学旅行



▶ 一年次宿泊研修



▲三年次剣高祭

PTA活動報告

「PTA活動を終えて」

PTA副会長 小泉 誠



娘が入学し早三年、高校生活を終えようとしています。希望と期待に胸膨らませ、入学した日がまるで昨日の事の様に思い出されます。

入学前にPTA副会長をお願いされた時は、正直戸惑い、断ろうかとも思いましたが、私も高校生の頃、父がPTAの役員を引き受けていた事を思い出し、自分も娘の為に頑張ってみようと思い、引き受ける事にしました！

しかしながら、我が家は牧場という仕事故に、PTA活動に協力出来ない場面も多々あり、皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。

PTAの活動として印象深かったのは、やはり学校祭でした！我が家は妻にも協力してもらい、模擬店の“うどん・そば”をお手伝いさせて頂きました。準備段階から娘はもちろん、生徒達や先生方も皆、一生懸命に協力し合い、チームワークの素晴らしさ、努力する事の大切さを学べたと思います！

この三年間のPTA活動を通じて、娘や生徒達の成長を身近に感じる事が出来ましたし、先生方とも交流する事が出来、大変有意義な経験となりました！至らない部分も多々ありましたが、私にとっても貴重な経験となりました。本当に有難う御座いました！！



「剣高祭」

PTA 副会長 阪口 満春

九月二十八日土曜日、剣高祭が開催されました。PTA 役員として参加しました。

今年の企画は、ゲームでわなげとそば、うどんをやりました。今年は、牛乳無料配布もしました。おむね、好評だったと思います。剣高祭当日は、天気にも恵まれ、生徒たちも輝いていたと思います。来年度も子供達の笑顔がたくさん見られることを願い、微力ながらお役に立ちたいと思います。



▲剣高祭 P T A 企画

▲剣高祭



「PTA 活動報告(花壇づくり)について」

PTA 副会長 山中 邦夫

令和六年五月二十三日、日頃よりお世話になっている剣淵町の役場、郵便局、絵本の館、ひらなみ荘、道の駅の花壇づくり活動を行いました。私は道の駅を担当しましたが、前日も当日の午前中も生徒達が花植えの段取りをしてくれていて作業もスムーズにできました。生徒達が農業実習で一生懸命育ててくれたマリーゴールド、ベコニア等を生徒達が考案したレイアウトを意識しながら植えました。また、マリーゴールドを植える際には根の部分の少し切ってみました。花植え後もういつも綺麗に咲いていて、道の駅を訪れる方々に癒しを与えてくれていた事と思います。



▶列車添乗指導



▲花壇づくり

今後の予定

【三月】

- 一 日(土) 卒業式
- 四 日(火) 一般入学者選抜学力検査
- 五 日(水) 一般入学者選抜面接検査
- 十七 日(月) 入学者選抜合格発表
- 十七 日(月) P T A 役員会
- 二十四 日(月) 終業式・離任式・閉寮

【四月】

- 七 日(月) 開寮
- 八 日(火) 着任式・始業式
- 九 日(水) 入学式・P T A 総会

【編集後記】

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

今年度も保護者の皆様と共に、積極的な P T A 活動を行うことができたことに感謝申し上げます。

今年度の学校祭では、保護者や地域の皆様、卒業生など多くの方に来校いただきました。P T A でもうどん・そばの模擬店と輪投げコーナーを開設するなど盛況でした。

保護者の皆様と教職員が今後も協力し、共に学び合う P T A 活動にしていきたいと考えています。

子ども達の充実した学校生活と、心身の健やかな成長のため、来年度もご支援くださいますようお願いいたします。

(P T A 事務局)